

入院のご案内



入院の手続き
▶ P4



基本的な
入院生活
▶ P9



病棟設備
備品
▶ P11



安全で安心
できる入院
生活のため
のお願い
▶ P13



ご相談窓口の
ご案内
▶ P16



お支払い
退院のご案内
▶ P17



フロアのご案内
とお知らせ
▶ P19
交通のご案内
▶ P21



松戸市立総合医療センター
Matsudo City General Hospital

ご入院されるにあたり

入院が決まり、不安や心配な気持ちが多いことと思いますが、当院はすべての患者さんに、安全かつ良質な医療の提供をするために、全力を尽くしてまいります。医師・看護師・医療ソーシャルワーカー(相談員)などの多職種が、退院後の生活を見据えてサポートしますので、ご不明な点がありましたらお気軽にご相談ください。

また、このご案内は入院の準備や手続き、入院中の生活等について必要な事項をまとめたものです。患者さんはもちろんですが、ご家族の方も必ず入院前にお読みいただき、患者さんの1日も早いご回復を心から願っております。

患者さんの権利として尊重されること

1. 個人として尊重され、良質な医療を受けることができます。
2. 自分が受ける検査や治療法について、理解しやすい言葉で説明を受けたり、他の医療機関の医師から意見(セカンドオピニオン)を聞くことができます。
3. 自分が受ける検査や治療法について、自分の意思で自由に選択し、決定することができます。
4. 個人情報やプライバシーが守られます。
5. 自分の病気や治療に関する情報を請求することができます。

患者さんに協力していただきたいこと

1. 自分の健康や病気に関する情報を医療者へできる限り正確に伝えてください。
2. 自分が受ける検査や治療法に関して理解できない場合は、理解できるまで医療者へ説明を求めてください。
3. 自分も医療者とともに治療に参加する意識を持って治療効果の向上に努めてください。
4. 医療者の指導を守って健康的な生活習慣を身に付けてください。
5. 他の患者さんの治療や入院生活、医療者の業務に支障をきたすことがないよう病院の規則を守ってください。



基本理念

すべての人に「来てよかった」と思われる病院を目指します。

基本方針

1. 患者さんの権利と尊厳を尊重します。
2. チーム医療を実践し安全かつ良質な医療を提供します。
3. 救命救急医療・小児周産期医療・がん診療など高度急性期医療を担います。
4. 災害拠点病院として地域の安全を守ります。
5. 地域の医療機関とのパートナーシップを推進します。
6. 次世代を担う心豊かな医療人を育てます。
7. 職員が誇りと生きがいを持てる職場を作ります。
8. 健全で自立した経営に努めます。

当院の機能と役割

1. 当院は地域の基幹病院です。

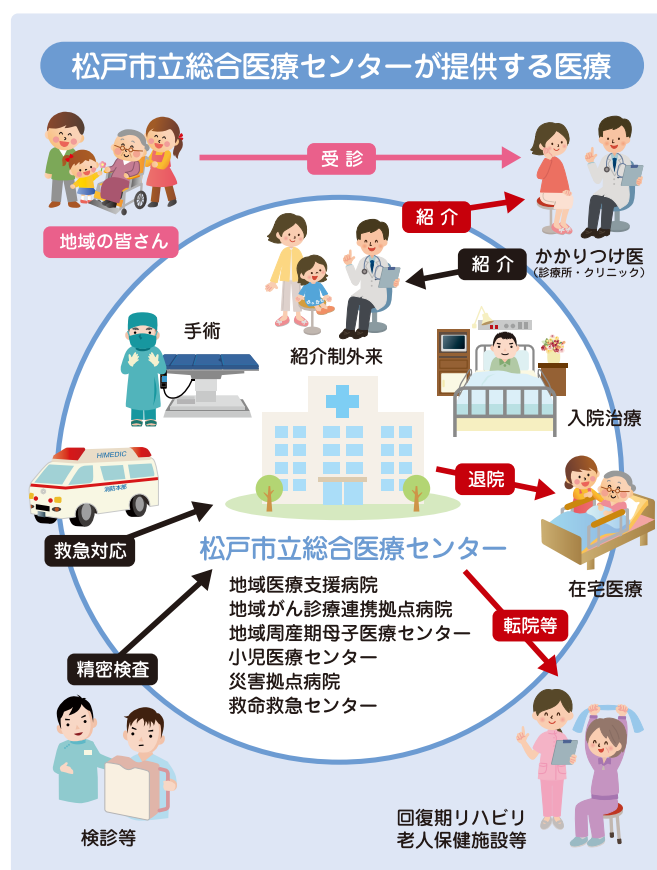
地域の基幹病院として高度かつ先進的な医療に取り組んでいます。重症者の受け入れを行えるよう救急体制を整え、多くの急性期の患者さんを受け入れています。

2. 症状安定後は転院・退院をお願いしています。

専門的治療が終わり、**症状が安定**したと判断される患者さんには、早期に退院または、その後の医療を担う医療機関への転院をお願いしています。

3. 地域の医療機関と連携しています。

地域医療支援病院として、近隣の医療機関や在宅医療、介護サービス提供事業所と連携を取り、患者さんに適切な医療を提供できるよう強化しています。



入院決定から退院までの流れ

外 来

- 入院が必要な場合は医師から入院の指示があります。

入退院支援センター

- 1階 **8** 入退院支援センターで、病院の設備や入院に必要な持ち物、書類などが記載された、「入院のご案内」をお渡しし、受診・検査・看護師面談などの日程を予約します。
- 看護師面談では、入院に関する説明や生活状況の聞き取りを行います。

(月 日 時 入院前説明の予約)

持ち物：お薬、お薬手帳、入院のパンフレット
入院手続きに関する書類、「入院される患者さまへ」の用紙を記入してご持参ください。

- 各診療科受診
- 栄養指導
- 麻酔説明
- 服用薬の入院前調査
- 入院前検査
- 入院前の口腔内検査・ケア など

- 必要な診療科・検査を受けていただきます



入 院

入院後1週間以内に、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、医療ソーシャルワーカーなどのさまざまな視点からカンファレンスを行います。

- 入院前に看護師がお聞きした情報を多職種で共有し、退院後の療養生活にサポートが必要か検討します。
- 必要に応じ、かかりつけ医や紹介先へ情報提供を行い、地域医療機関と連携を図ります。

※今後の療養、生活について気になることがありましたら、ご相談ください

退 院・転 院





入院の手続き

<入院当日>

月 日 () 時

- 平日は「**8** 入退院支援センター」の「入院受付」にお越しください。
- 土・日曜日、祝日は「**17** 時間外受付」にお越しください。

入院の手続きに必要なもの

- ☐診察券 ☐体調確認票 ☐介護保険証 ☐マイナンバーカード(保険証)
☐各公費負担医療受給者証(※子ども受給券、難病受給者証等)
☐入院証書 ☐限度額適用認定証(詳しくはP17をご覧ください)
☐実費負担に関する同意書

病棟で必要なもの

※該当しない場合があります

- ☐ 検査同意書 ☐ 意向確認書 ☐ 手術同意書

入院当日までのお問い合わせ

- 入院までのお問い合わせは
各科外来受付で承ります。
- 下記代表番号にお電話いただき、
各科外来への転送をご指示ください。

※音声カイドンスが流れますので、
受診に関するお問い合わせ「2」を
選び、その他お問い合わせ「6」を
押してください。

☎ 047-712-2511 (代表)

月～金曜日（祝日を除く）

8:30~17:00



入院に当たりご用意していただくもの

紛失防止のため持参品に記名をお願いします。

洗面用具

- ☐ 歯みがきセット
- ☐ 割れないコップ
- ☐ 電動ひげそり（T字カミソリは不可）



衣類

- ☐ 寝巻（レンタルあり）
- ☐ 下着
- ☐ かかとのある履きもの（滑りにくいもの）
（スリッパ、サンダル、クロックスは不可）



その他

- ☐ 入院のご案内（各種書類）
- ☐ 筆記用具（ボールペン）
- ☐ 箱ティッシュ
- ☐ 不織布マスク



入浴用品

- ☐ シャンプー
- ☐ リンス
- ☐ ボディーソープ
- ☐ タオル類（レンタルあり）
（バスタオル・フェイスタオル）



お薬

- ☐ お薬手帳・お薬説明書
- ☐ 内服薬・軟膏・貼り薬・目薬など
- ☐ 自己注射薬



必要な方はご準備ください

- ☐ 義歯ケース（割れないもの）
- ☐ イヤホン（4人部屋でテレビを見る時など）
- ☐ オムツ・おしりふき
- ☐ 小型の置き時計
- ☐ 補聴器とケース
- ☐ ストローク（起き上がることができない場合など）
- ☐ ハンガー
- ☐ 卓上カレンダー

- 洗面用具、入浴用品、下着、オムツ、防水シート、履き物等は院内のコンビニエンスストアで購入することができます。（必要に応じて購入していただく場合があります。）
- 院内コンビニエンスストアでは、寝巻及びタオル類のレンタルと、私物のクリーニングが利用できます。（**入院当日に病棟へご案内し、部屋番号を確認後お申し込みください。**）
- ドライヤーは病棟でお貸しできます。
- ポットの持ち込みは禁止です。

ご注意ください

- 鋭利な刃物、お酒、たばこ等の持ち込みはできません。
- つけ爪、手足のネイル（ジェルネイル含む）、まつげエクステをつけていると、酸素濃度を測定するなどの治療や手術の妨げとなり、一度退院していただく可能性もあります。
- 当院ではネイルなどの除去はできませんので、**必ず**入院前におとしてきてください。

※貴重品の持ち込みについてはP15をご覧ください。



MEMO



薬の事前調査と持参薬



入院する前のお薬確認

日頃より服用、使用中のお薬が、入院中のさまざまな治療（とくに手術や検査）に影響がないかを前もって確認させていただきます。

お薬の中には効果が長く続くものがあるため、入院当日ではなく、事前確認することで安全を確保しています。次回来院日に「**8 番の入退院支援センター窓口**」までお薬とお薬手帳をお持ちください。薬剤師が次のことを確認させていただきます。

- ☐ 実際のお薬内容とお薬手帳（薬歴）の照合（当院・他院とも）。
- ☐ 医師により「**事前に中止**」が必要とされたお薬の服用状況。

ご 注 意

- 中身をばらしたりせず、そのままの状態でお持ちください。ただし保冷が必要なお薬や湿布薬、経腸栄養剤は、入院当日で結構です。
- 薬剤師が確認後、当日中にお薬やお薬手帳を返却します。入院日まで引き続きご自宅で服用してください（中止薬は除く）。

入院当日の持参薬



- 事前確認させていただいたお薬は、すべてご持参ください。
 - ☐ 保冷が必要なお薬は、温度に注意してご持参ください。
 - ☐ 点眼薬や塗り薬がある場合も必ずご持参ください。
- 万が一、事前確認のあとに新しい薬を飲み始められた方は、そのお薬も持参してください。
- 入院されましたら、薬剤師が服薬指導に伺います。入院中のお薬について知りたいことがあるときは直接薬剤師にご相談ください。



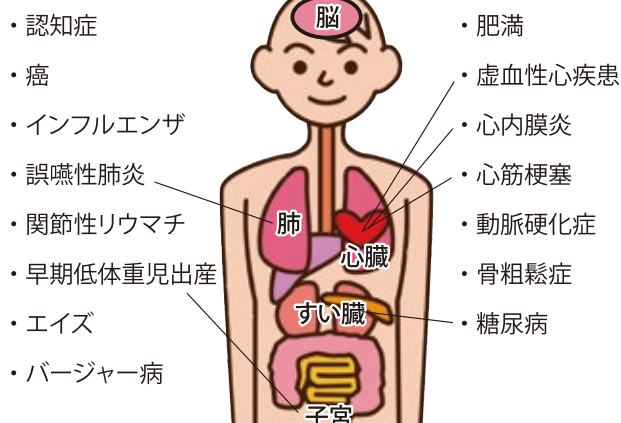
お口の管理 ～周術期口腔機能管理の取り組み～

歯の痛みや口腔に問題がない方も、治療中の体調の変化により口腔内細菌が増加し、さまざまなトラブルや全身の合併症を発生する恐れがあります。口腔内を清潔にし、細菌数を減らすことが合併症予防につながり、治療を円滑に進めることができます。

また、口腔内を良好に整えることで、嚥む・食べるための機能が維持され、良好な栄養状態を保つことができます。

- 歯科口腔外科とかかりつけ歯科医院が協力して、入院前から継続的に口腔内の検診と治療、管理を行います。
- 入院が決定次第、早い時期に歯科口腔外科を受診していただくことをお勧めしています。
- 受診日には日頃お使いの歯ブラシをご持参ください。
- 歯科治療費は医科と別になりますのでご了承ください。

口腔内の細菌が原因で起こる合併症



手術を受けられる方

全身麻酔での手術では人工呼吸器の管を口腔から体内に入れます（挿管）。この時、口腔内細菌が少ない方が術後の肺炎、創部感染等の合併症を減少させることができます。歯のぐらつきがある場合は術前に歯の脱落防止目的のため、固定および抜歯を行います。



心臓血管手術、人工関節置換術等を受けられる方

口腔内細菌は術後に人工物に付着し、重篤な感染症を引き起こす事があります。人工血管、人工弁、人工関節等の人工物挿入（使用）手術を受けられる方は口腔内を清潔に保つ必要があります。



抗がん剤治療、放射線治療を受けられる方

抗がん剤・放射線治療は、がん細胞にも効きますが、正常な細胞にもダメージを与えます。口腔内の細胞がダメージを受けると、歯肉、粘膜等に炎症を起こし痛みを伴う副作用が生じます。口腔内を清潔に保つ事で副作用の重症化の予防になります。歯肉・粘膜等に症状が出た場合は当科で対応させていただきます。

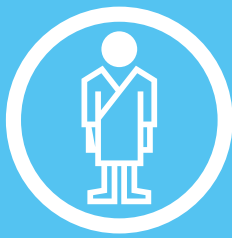


内科的治療で入院される方

病気の進行や治療により、免疫力が低下していくと、口腔内細菌が原因で肺炎や感染症を生じることがあります。

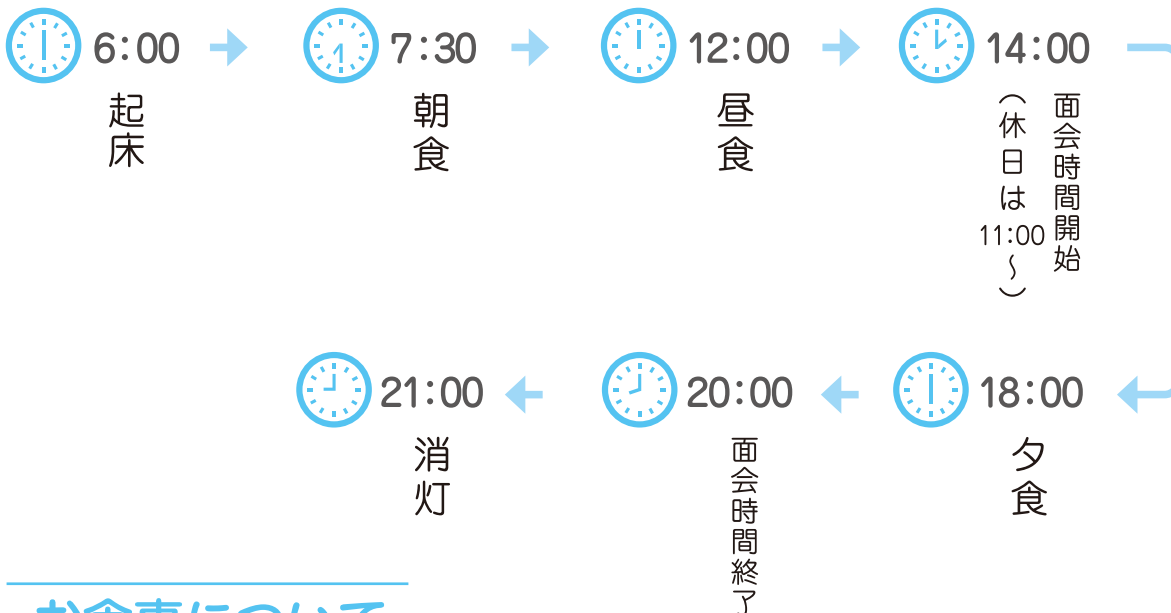
また、治療によっては口の中に不快症状が生じる場合があり、主病の治療を円滑に進めるために、口腔内を良好に整えておくことが大切です。





基本的な入院生活

入院中の1日の流れ

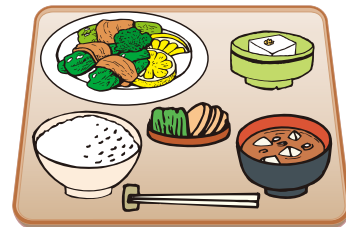


お食事について

- 普通食の方でアレルギー等による禁止食品がない方は、選択食からメニューを選ぶことができます。
- 季節感のある材料を使った行事食や、誕生日には心ばかりのお祝いをご用意しております。
- お食事は、各病棟階にあるデイルームをお使いいただくこともできます。
- 飲み物に関しては、ご自身でご用意頂いています。
- お食事が済みましたら、ご自身で下膳が可能な方は下膳車への下膳のご協力をお願いします。
(私物の食器類などを下膳されないようご注意ください)
- 宗教上での食事制限の対応範囲は、食品その物の除去のみとなり、食品の製造過程等での除去対応はできません。

下記について医師・看護師にお知らせください

- アレルギー等で食べてはいけない食物のある方
- 食事でお困りの方等



浴室の利用について

- 浴室の利用は予約制です。(衛生上、足ふきマットのご用意はありません)
- 病状によっては医師の許可が必要になりますので、ご相談ください。
- ご気分が悪くなった場合は備え付けのナースコールでご連絡ください。



面会について



面会について

面会時間

- 面会時間はホームページをご覧ください。
- 感染症の流行時は面会を禁止いたします。ただし、荷物の受け渡しは面会時間内に可能ですので、入院された各病棟におたずねください。
- 面会制限を希望される場合は、看護師にお知らせください。
- 面会される方は、1階総合案内で入館証を受け取り、病棟までお越しください。
- 発熱・かぜ症状等の体調不良の方はできません。
- 感染症防止のため、生花（切り花や鉢植え）の持込みはできません。

※診療科、病棟により面会の条件が一部異なる場合がありますので、来院前にご確認ください。

※治療に支障がある場合は、面会を禁止させていただきます。

外出外泊について

- 入院中はリハビリなどの理由で当院スタッフが同伴している以外は、建物内で入院生活をお過ごしください。
- 散歩、買い物、面会などの理由により建物外への出入りは禁止です。
- 外出・外泊する場合は、主治医の許可が必要です。
希望される方は、主治医または看護師にお申し出ください。
- 外出・外泊が許可された方は、「外出(泊)許可証」をお渡しします。
- 外泊された場合でも規定の入院料及び室料などはかかります。

付き添いについて

- 原則として付き添いは必要ありません。ただし、ご家族の希望や介護を理解していただくために医師の判断の下、ご家族の付き添いができます。
- お子さんの入院の場合には、精神安定上ご家族の付き添いができます。
- 付き添いをご希望の場合は「付き添い許可申請書」に必要事項を記入の上、スタッフにご提出ください。

デイルームについて

- 5階から9階の各フロアにあります。
面会やお食事等にご利用ください。
ただし、感染症の流行時は、利用が制限されることがあります。
- 衛生上、電子レンジ・給湯器などの設備はありません。
- 各フロアに自動販売機があります。





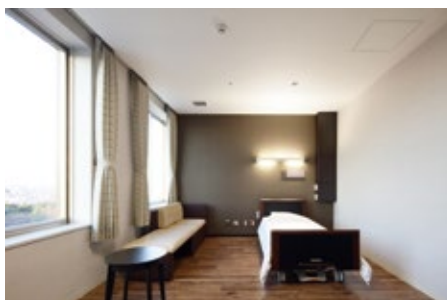
病棟設備・備品

病室について

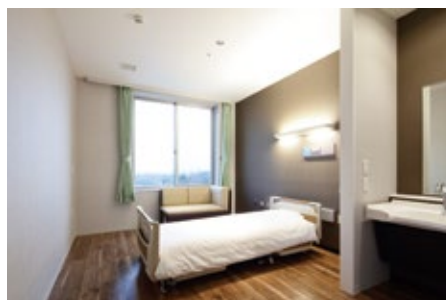
- 4人部屋と個室をご用意しています。個室をご希望される方は別に個室使用料がかかります。
電動ベット、床頭台（テレビ、冷蔵庫、鍵付き引き出し）などが設置。



個室
A室



個室
B室



- 個室をご希望される方は看護師にお伝えください。
- 事前にご希望されていても、当日の状況によりご希望に添えない場合があります。
- 救急を受け入れるにあたり、病室、病棟の移動をお願いする場合があります。
- 個室使用料は入院日・退院日それぞれ1日として計算いたします。（例.1泊2日の場合は2日分）
- 個室使用料は健康保険の適用対象ではありません。

部屋名	松戸市民	松戸市外	設備	広さ
A 室	22,000円 (税込)	33,000円 (税込)	● テレビ ● 冷蔵庫 ● 金庫 ● ユニットバス ● トイレ ● 洗面台 ● テーブル ● ソファ ● ミニキッチン ● クローク	約 30㎡
B 室	8,800円 (税込)	13,200円 (税込)	● 床頭台(テレビ・冷蔵庫・鍵付き引き出し備え付け) ● シャワー● トイレ ● 洗面台 ● テーブル ● ソファ	約 20㎡

※安全確認のための見守りカメラが設置されている病室があります。
※個室使用料は1日あたりの料金を表記しています。



ナースコールについて

- 看護師にご用の際はナースコールのボタンを押してください。
- 昼間は看護師が応答した後に伺います。
- 夜間は同室の方に配慮し、応答せず直接お伺いします。そのままお待ちください。

電話について

◆ 公衆電話について

- 3階家族控え室前、4階産科病棟デイルーム、5階から9階のデイルーム
(使用時間 6:00~21:00) ※10円、100円硬貨のみ。
- 1階「11 処方せんFAXコーナー」横(使用時間 24時間使用可)
(テレホンカードは1Fのみ使用可能です) ※P19のフロアマップをご参照ください。

◆ 携帯電話について

- ICU・HCU等携帯電話使用禁止区域での使用はできません。
- 病室での通話は周囲にご配慮いただき、最低限にとどめてください。
その他のエリアでも周囲の方のご迷惑にならないよう、マナーを守ってご利用ください。

Wi-Fiのご利用について

- 4階(産科、わかば、そら病棟)から9階の病棟で利用できます。
- ご利用方法は、床頭台に備え付けの「入院患者Free Wi-Fi接続サービスの利用ご案内」をご覧ください。

病室のテレビ・冷蔵庫について

- テレビ、冷蔵庫はテレビカードをご購入の上ご利用できます。
(個室A室はテレビカード不要です。)
- 4人部屋でテレビをご覧の際はイヤホンをご利用ください。
- テレビカード、イヤホン販売機は3階家族控え室前、4階エレベーター前、5階から9階の各フロア、デイルーム前にあります。
- テレビカード販売機は、千円札のみご利用可能です。
- 両替機、テレビカード精算機は1階エレベーターホールにあります。



4人部屋・B室

洗濯・乾燥機について

- 洗剤はご自身でご用意ください。
- テレビカード・100円硬貨が使用できます。





安全で安心できる 入院生活のためのお願い

当院では、安全・安心な医療を提供するためにさまざまな取り組みをしています。患者・家族の皆さまにもご理解いただき、ご協力をお願いします。

- 自分の名前はフルネーム（姓名）と生年月日をはっきりとお伝えください。
- 入院中はネームバンドをつけさせていただきます。
- 薬剤投与の時には、夜間もネームバンドで名前を確認させていただきます。
- 点滴や、内服薬・書類などに記名されている名前に間違いのないことをご自身でもご確認ください。
- 治療や入院生活に必要な情報は必ず医療スタッフにお伝えください。
 - ▶ 今までにかかった病気やその治療
 - ▶ 飲んでいるお薬について
 - ▶ アレルギー（薬・食べ物・テープや消毒綿など接触によるもの）

院内の感染防止

- **病院内では基本的にマスクを着用してください。**

以下の場合にはマスクをはずしていただいてもかまいません。

①個室入院中で、病室内に1人有的时候。

②4人部屋入院中で、自分のベッド周囲のカーテンを閉め、カーテン内で1人有的时候。

上記の場合でも、職員や家族等が入る際には、マスクを着用してください。

4人部屋の場合は、部屋のカーテンを閉めてください。

- **備え付けの消毒剤で手指の消毒をお願いします。**
- 感染対策や病状によっては病棟や病室を移動していただく場合があります。



非常時について



非常階段

非常口・非常扉・消火器・避難経路・避難場所については、病棟につきましたら、ご確認くださいませようお願いします。
火災などが発生した場合は、スタッフの指示に従って落ち着いて避難してください。
非常時、エレベーターは使用できません。使用中に災害等発生した場合は、最寄階または避難階で停止します。

転倒・転落の予防

- 入院によりご自宅との環境が異なるため、転倒・転落のリスクが高まります。当院では、転倒・転落の防止に努めておりますが、さらに安全性を高めるためには患者さんやご家族のご協力が必要です。



かかとのある靴



かかとのない靴



ズボンのはき方

安全で安心できる入院
生活のためのお願い

転倒を防ぐための6つのポイント

1. スリッパは避け、ひもぐつ以外の脱ぎ履きしやすい、かかとのある靴を履きましょう。
2. 移動に制限のある方や、1人で動くことに不安のある時は、動く前にナースコールを押して待ちましょう。
3. 動くときは、不安定なもの(テーブルやテレビ台など)を支えにしないようにしましょう。
4. 車椅子に乗る時、または車椅子から降りる時は、必ず車椅子のストッパーを掛けましょう。
5. 足元に荷物を置かないようにしましょう。
6. 血圧を下げる薬や、痛み止め・睡眠薬等を飲んだ時は、ふらつく可能性があるので気をつけましょう。



貴重品等の持ち込みについて

- 多額の現金や貴金属（指輪（結婚指輪含む）、ネックレス、腕時計など）の高額な物、その他治療に必要な物の持ち込みはご遠慮ください。
- 必要に応じ、ご家族等にお持ち帰り頂いております。
- 万が一、紛失や盗難等があった場合、当院では一切の責任を負いません。

私物の管理

- 私物をご自身で管理をお願いします。必要に応じて病室備え付け床頭台の鍵付き引き出しをご利用ください。
- 検査や処置等により入れ歯や補聴器、指輪をはずした際の紛失や置き忘れにご注意ください。
 - ▶ 入れ歯・補聴器は患者さん各自で専用の容器を準備し保管をしてください。
 - ▶ 間違えて捨ててしまうおそれがある為、ティッシュペーパーには包まないでください。
- 衣類交換の際はポケットに私物が入っていないかご確認ください。
- 万が一、紛失や盗難等があった場合、当院では一切の責任を負いません。

スタットコールについて

- 院内で救命救急措置が必要な患者さんが発生した場合、現場に必要なスタッフを緊急召集する為に「スタットコール」という院内放送が流れる場合があります。

院内及び病院敷地内など全面禁煙について

- 当院は健康増進法施行に伴い、健康増進法の受動喫煙の観点から、病院建物内（駐車場を含む）、病院周辺道路なども全面禁煙です。（電子たばこを含む）
- 当院入院中に喫煙が確認された場合には、ご退院いただくことがありますことをご了承ください。

その他

- ごみの分別にご協力ください。
- 下記についてはお断りさせていただいております。
 - ▶ 皆さまからの「謝礼」「お心付け」
 - ▶ 入院患者さんへの外部からの電話の取り次ぎ
 - ▶ 院内での政治的・宗教的活動、物品の斡旋や勧誘などの営利活動等
 - ▶ 院内での写真、ビデオ撮影、録音
- スタッフが患者さんやご家族から暴言暴力・セクシャルハラスメント・嫌がらせ行為などを受けた場合や、病院内の器物を故意に破損するような行為が認められた場合には、警察に通報いたします。





ご相談窓口の ご案内

病気やけがをすると、健康な時には想像もしなかった困りごとが起こることがあります。医療福祉相談室では、ソーシャルワーカーや看護師が、患者さんやご家族にお話を伺い、一緒に考えながら問題を整理し、解決のお手伝いをします。

また、当院の役割上、長期の入院が難しい場合があります。そのような時には、主治医や院内スタッフからの依頼で、退院後の療養場所の選定や準備についてソーシャルワーカーからご連絡をさせていただく場合もあります。

こんな時にご相談ください

- ▶ 医療費の支払いや生活費など経済的な心配がある
- ▶ 障がい者手帳や障害年金などについて知りたい
- ▶ 介護保険サービスなど福祉サービスを利用したい
- ▶ 退院後の生活や介護について相談したい
- ▶ 障がいがあり、これからどのように生活したら良いか不安・転院や施設入所について知りたい

ご相談方法

- ▶ 主治医や院内スタッフにお声がけください
- ▶ 1階の **6** 番窓口で直接ソーシャルワーカーにご相談ください
- ※主治医や院内スタッフからの依頼で、こちらからご連絡させていただく場合もあります

お問い合わせ

松戸市立総合医療センター 医療福祉相談室 1階 **6** 番窓口

☎047-712-0186（相談室直通）

- 病棟担当の医療ソーシャルワーカー（相談員）がおります。お気軽にご相談ください。

☎047-712-0186（直通）月～金 8:30～17:00（土・日曜日、祝日を除く）

医療なんでも相談窓口について

医療なんでも相談窓口では、医療や福祉に関するさまざまなご相談をお受けしています。平日午前8時30分から午後5時まで1階「**6** 患者支援・相談」にお気軽にご相談ください。
※P19フロアマップをご参照ください。

- お気づきになった事柄やご要望について、“ご意見箱”をご活用ください。
- ご意見箱は、3階家族控室、4階エレベーターホール、5～9階各階デイルームに設置しています。





お支払い・退院の 手続きのご案内

限度額適用認定証について

事前申請の手続きが必要です

- ご加入されている国民健康保険または健康保険者から事前に「限度額適用認定証」の交付を受けることで、入院費の窓口でのお支払いを一定の限度額の範囲内にとどめることができます。
- 負担の限度額は年齢や所得によって異なります。また、保険外負担分（個室使用料など）や食事の負担額等は対象外となります。
- この制度の適用を受けるには、加入されている国民健康保険または健康保険の保険者に「限度額適用認定証」の申請を行い、「**8** 入退院支援センター」内「入院受付」にご提示ください。
- 詳しくは加入されている国民健康保険または健康保険の保険者までご確認ください。

以下での確認ができます

- ・ マイナンバーカードによりカードリーダーにて限度額情報取得に同意された場合。
- ・ 保険証を用いたオンライン資格確認により、限度額情報を当院に提供することに同意された場合。

※カードリーダーは、「**8** 入退院支援センター」内「入院受付」にあります。

※資格情報が確認できない場合、保険者への申請が必要になります。

入院費の計算方法について

- 当院では、国が推奨する医療費支払い制度である包括医療費支払い制度（DPC）を採用しており、入院費の計算は以下のようになります。

入院医療費 = 包括評価分 + 出来高部分

包括評価部分

- 入院基本料
- 検査
- 投薬
- 注射
- 画像診断など



出来高部分

- 手術、麻酔
- 内視鏡検査
- カテーテル検査
- リハビリなど

食事代について

- 入院時の食事代は、標準負担額として1食当たりの実費をご負担いただきます。所得により負担額が軽減される場合があります。



お支払いについて

- 月1回月末締めで定期請求をいたします。(毎月10日前後に金額通知書を病室へお持ちします。)
- 1階支払窓口及び診療費支払機で現金・クレジットカードでお支払をお願いします。
- 土・日曜日、祝日及び夜間に急遽退院される場合は預り金(現金のみ)を納付いただいてからの退院となりますので、後日清算となります。
- 1階支払い窓口の受付時間は、8:30~17:00(平日のみ)となります。
※土、日曜日、祝日及び夜間のお支払いを希望される場合は、事前に医事課入院係までご相談ください。
※夜間・休日のお支払いは、1階「17 時間外受付」横の診療費支払機をご利用ください。

ご利用いただけるクレジットカード



- お支払いに関するご相談は、1階「8 入退院支援センター」の「入院受付」で承っております。
- 外泊された場合でも、規定の入院料・室料はお支払いしていただきます。
- 入院中は原則として他の病院を受診することができません。(ご家族が代理で受診される場合を含みます) 受診を希望する場合は必ずスタッフにお知らせください。無断で受診されると、他院での診療費が保険適用とならず全額自己負担でのお支払いとなる場合があります。

「医療費あと払いクレジットサービス」について

- ・ スマートフォン等でクレジットカード情報を事前に登録し、医療費をあと払いにすることで、診察後の会計を待たずに帰れるサービスです。
- ・ 当日の会計は登録したクレジットから後日決済します。
- ・ 領収書は決済後、院内の専用発行機で発行可能です。
本サービスをご利用の方は、入院案内までご相談ください。

退院の手続きについて

- 原則として午前10時の退院となります。荷物整理などの準備をお願いします。
- 退院の際は、看護師と一緒にベッドまわりのお荷物を確認をさせていただきます。
- お会計の準備ができましたら、病棟看護師がお伝えしますので、1階「3 お支払窓口」でお支払いをお願いします。 ※P19フロアマップをご参照ください。

診断書・証明書の発行申請について

- 申請場所 1階 5 書類受付窓口 ※P19のフロアマップをご参照ください。
- 受付時間 月曜日～金曜日(祝日を除く) 8:30 ~ 16:30

申請のしかた

- ▶ 各種診断書証明書の手続きは、1階「5 書類受付窓口」にて申込書を記載の上お申し込みください。
- ▶ 提出先によって用紙が指定されている場合は、その指定用紙をお持ちください。
- ▶ 患者さん本人及びご家族以外の方からの申し込みは、申し込み者の本人確認書類及び患者さん本人からの同意書または委任状が必要となります。
- ▶ 電話・郵送での申し込みは原則受け付けておりません。

受け取り

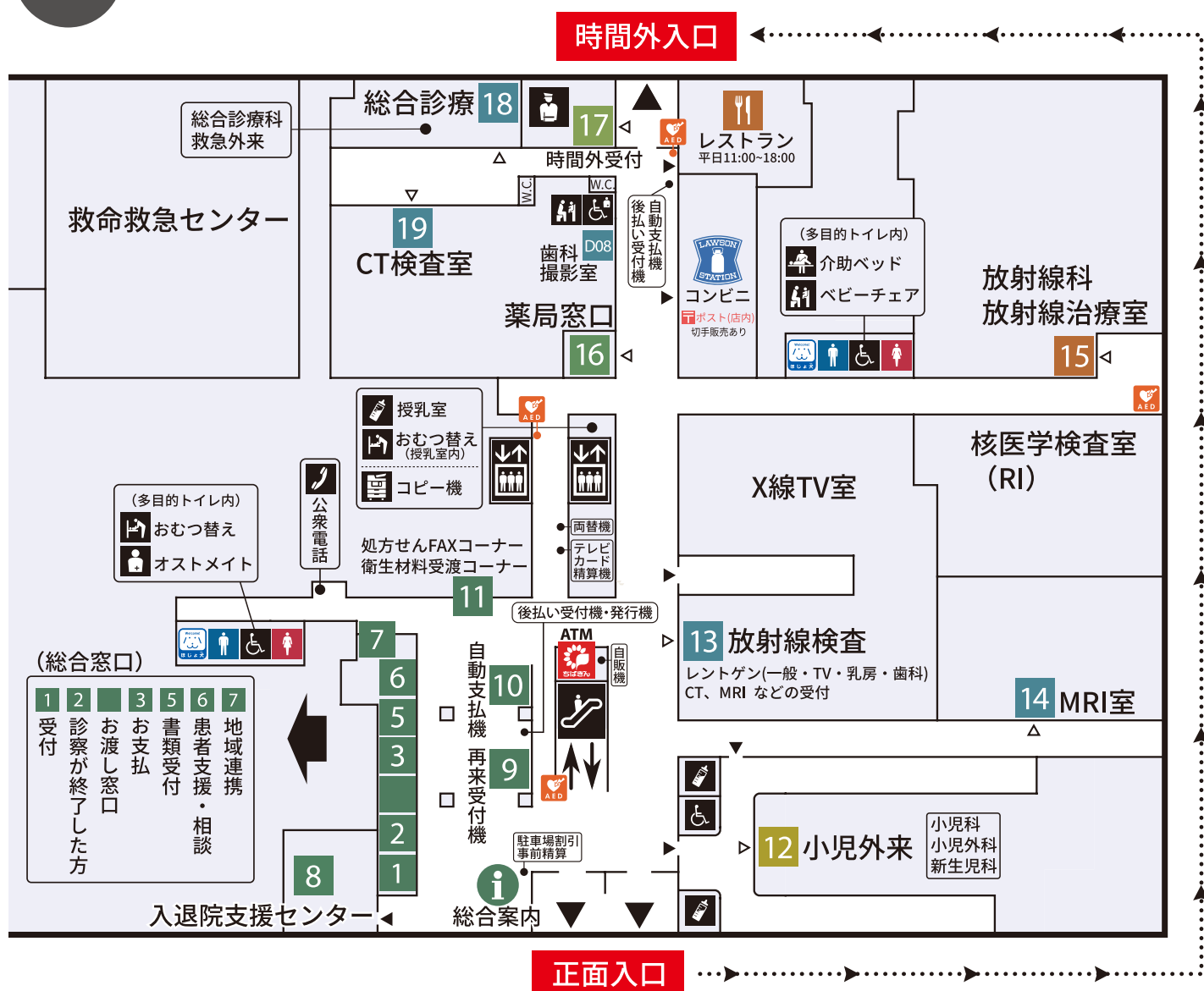
- ▶ お申し込みから発行まで2週間程度かかります。
内容によってはさらにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。
- ▶ お電話にて出来上がりを確認いただいてからお越しください。
- ▶ 申込書控えを「お渡し窓口」にご提示ください。



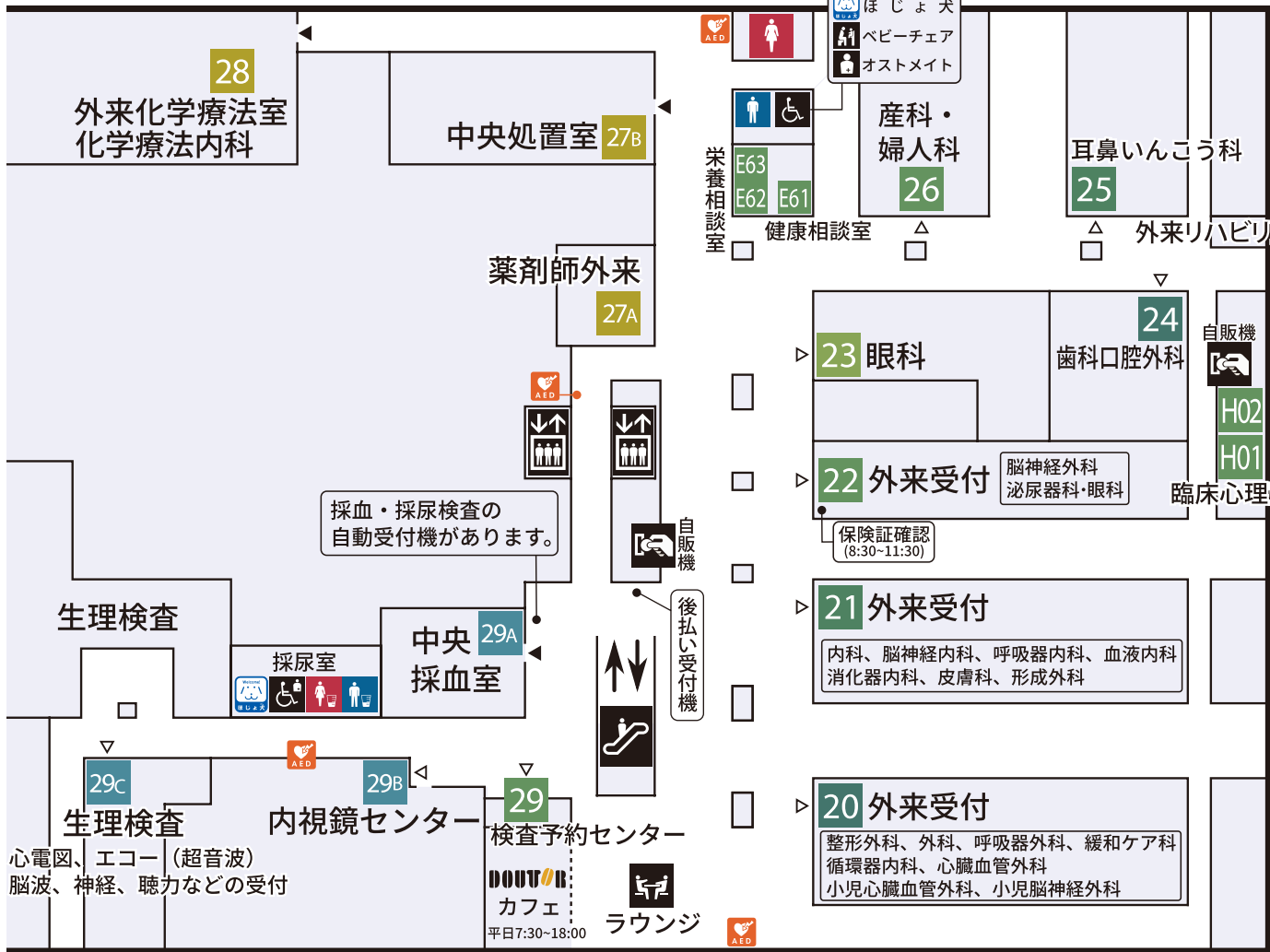


フロアのご案内とお知らせ

1階



平日／ 7:30～20:00 左記以外の時間は
土日祝／ 11:00～20:00 17 時間外入り口へ



營業時間



キャッシュコーナー (1F)

8 : 00 ~ 21 : 00

年中無休



レストラン (1F)

平日 11:00~18:00

土・日・祝日・年末年始休業



コンビニエンスストア (1F)

24時間営業 年中無休

衛生材料、郵便、宅配、ATM



カフエ (2F)

平日 7:30 ~ 16:30

土・日・祝日・年末年始休業

※Wi-Fiが利用できます。

※営業時間は状況により予告なく変更となる場合がありますので、ご了承ください。

フロアの案内
とお知らせ

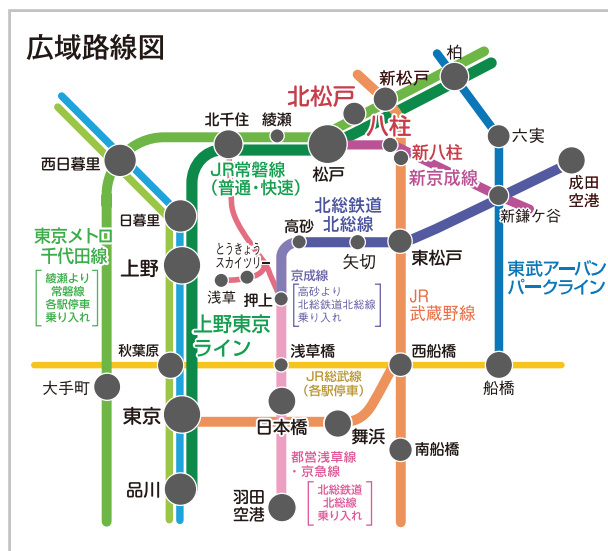
交通のご案内



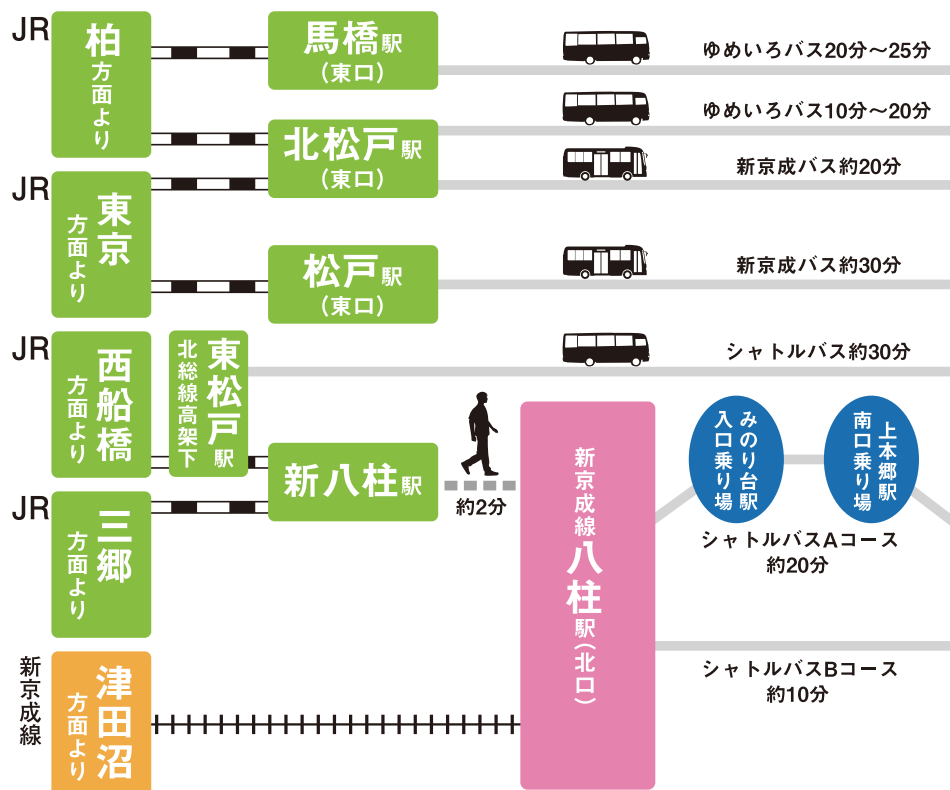
交通アクセス
QRコード

■ アクセス

松戸市は、千葉県北西部に位置し、東京都、埼玉県に隣接しています。市内には、6本の鉄道が走り、都内や千葉市内へのアクセスが良く、当院の最寄り駅である北松戸駅は、東京メトロ千代田線直通と利便性抜群です。



■ 電車・バスでお越しの方



■ お車で越しの方

東京外かく環状道路「松戸IC」出口より当院へ約7キロ

※「松戸IC」はハーフICのため、京葉JCT方面からのみ降りることができます。

三郷JCT方面からお越しの際は「三郷南IC」から降りてください。

駐車場について

- 入院される方ご本人は、車を運転しての来院はご遠慮ください。
(予期せぬ長期入院や、退院時に運転できないことがあります。)
- 付き添いや面会の方は、外来駐車場(有料)をご利用ください。
(第1・2・3駐車場は、入庫30分は無料)



◆ 駐車場割引のご案内

※一般(面会含む)の方の割引はございません。

対 象		駐車場料金及び割引内容
患者さんが乗車	①患者さん(日帰り入院含む)及び混雑等の理由で診察を受けずに帰宅する方 ※患者さんが乗車する1台分の駐車券が対象となります。	1回100円 (入庫後12時間まで) 以降60分毎200円 ※領収書をご提示ください。 (第1駐車場 第2駐車場及び第3駐車場共通)
	②日帰り入院以外の短期間の入院患者さん(予定外の入院の方) ※患者さんが乗車する1台分の駐車券が対象となります。	1日500円 (当日24時まで) 以降60分毎200円 ※領収書をご提示ください。 (第1駐車場 第2駐車場及び第3駐車場共通)
患者さんのご家族のみが乗車	③入退院時に患者さんの送迎をされたご家族の方または、手術当日の患者さんのご家族の方	1回100円 (入庫後12時間まで) 以降60分毎200円 ※ご家族である旨をお申し出ください。 (第1駐車場 第2駐車場及び第3駐車場共通)
	④小児及び新生児の患者さんのご家族または、産科病棟に入院された方のご家族	駐車場入庫から当日24時まで100円 24時以降、再度翌日24時まで100円 ※駐車券の裏面に病棟スタッフから割引承認を受けてください。 (第1駐車場 第2駐車場及び第3駐車場共通)
障がい者手帳をお持ちの方		無料 (障がい者手帳をご提示ください) (第1駐車場 第2駐車場及び第3駐車場共通)

駐車場割引について(詳細)

下記のとおり割引処理の対応をします。

8時から13時	タイムズ割引スタッフ(1階総合案内脇)
13時から20時	1階総合案内
20時から翌8時	1階 17 時間外受付 ※P19のフロアマップをご覧ください。

フロアのご案内
とお知らせ



松戸市立総合医療センター
Matsudo City General Hospital

〒270-2296 千葉県松戸市千駄堀 993番地の1
TEL.047-712-2511(代) FAX.047-712-2512(代)



松戸市立総合医療
センターQRコード